

越谷市教育委員会の取組

国語科主任研究協議会

1 目的

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった越谷市の国語科の課題を知り、自校の取組の検討・改善を行い、児童生徒の学力向上を図る。

2 構成員、参加対象

市内各小・中学校国語科主任等の教員1名

3 開催数

小学校対象1回（平成27年12月9日）

中学校対象1回（平成27年11月24日）

4 内容

- (1) 本研究協議会のねらい
- (2) 実践発表（全国学力・学習状況調査の結果から取組の成果が見られる学校）
- (3) 全国学力・学習状況調査の結果から見える越谷市国語科の課題について
- (4) 講義・模擬授業（指導主事）

【講義・模擬授業の詳細】

1 ガイダンス

2 講義「国語科授業に期待すること」

- (1) 全国学力・学習状況調査の結果からの課題
- (2) 論理的文章、作文指導

3 模擬授業（指導主事）

（読む）「すがたをかえる大豆」（小学3年生）

（説明）「ダイコンは大きな根？」（中学1年生）

4 研究協議（30分間）

- (1) グループ協議
- (2) 発表

5 成果と課題

平成27年度の埼玉県学力・学習状況調査と全国学力・学習状況調査の結果から、「問題文を読むこと（読解力）」に課題が見られた。

そこで、今年度より「国語科主任研究協議会」を実施し、市内全小・中学校の国語の授業改善を図っている。

研究協議会後のアンケートでは、「今、子供たちに求められる力、その力を付ける模擬授業がとてもわかりやすかった」、「授業の組み立て方を具体的に知ることができた」、「校内研修で先生方に伝達していきたい」などの感想が挙げられた。

今回の研修内容を市内全体に広めるため、参加した国語主任の教員には、研修の内容を自校の管理職に報告するとともに、職員会議や校内研修等を活用し、全ての教員に広めていただくようお願いした。

